

(2022) 年度

児童館事業年間活動報告書

(川岡東) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計	
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
基 本 活 動	(2) おもちゃ工作	24		20	267	1				1		24	313	地域の講師による身近なものを使ったおもちゃ工作教室。月に2回実施し、作る楽しさ、遊ぶ楽しさを知る。風車ややじろべえを始め、季節感のある作品など月ごとに異なるものを作る。	とても人気がたくさんの子が参加。作ったものを大切にしながら遊ぶ時間も確保していきたい。	
	(2) ボール遊びの日	18		55	209	122	7				1		394	ボールを使う新しい遊びに挑戦したり、チームワークを高めてブロックの大会に向けて練習を重ねたりする。ドッジボールやキックベース、宝取りゲームなどを行う。月に2回程度、水曜日に実施。	ドッジボール大会を企画している時は高学年から低学年まで目標をもって取り組めるが、新しい遊びは消極的な様子。	
	(2) むかしあそびの日	23		13	281	2	4							300	けん玉お手玉こまやわらべ歌あそび、大縄など昔からある遊びを展開する。年に1回のギネス大会に向けて記録挑戦もしている。月に2回程度、月曜日に実施。	取組をきっかけにけん玉やコマに挑戦する子が増えたが、難しい技ができる子が少ないので、挑戦していけるようにしたい。
	(2) ボードゲームの日	20		6	175	2	17				2		202	オセロ、将棋、マンカラ、すごろく、トランプなどのボードゲームを展開する。ブロック大会に向けて館内大会も実施。月に2回程度、火曜日に実施。	館内大会ではたくさんの子がオセロや将棋マンカラに取組む。日頃一緒に遊ばない子同士の交流にもつながった。	
	(2) 卓球デー	39		6	342	27	37	1				5	418	卓球台を出して卓球ができる日を設定。卓球クラブとして活動していたが、登録者の減少で広場に卓球好きな子が集まって、主に王さまをして卓球に取り組み、	卓球で王さまはよくしているが、試合の形式ではぼやけているので、ルールを知らない子、トラブルになる場が多い。	
	(2) あそびのたっじん	9		8	141	6								155	はちやめちやあそびを中心に、段ボールであそび、ラクガキを思いきりする。新聞紙で遊ぶ、秘密基地を作るなど、子どもの発想に合わせて展開。	子どもの発想で自由に遊べるよう環境設定して安心して遊べている。遊んだ後にも作品を持ち帰って楽しんでいる。
	(3) クリスマス会	1		49	9	9	1	1	1					70	季節のイベントとして実施。きのこクラブが中心になって企画した。ビンゴ大会やダンス発表会など、遊びの時間と鑑賞時間を取り入れた。単発の実施。	クリスマスをみんなで楽しむことができた。子どもたちが主体になり準備なども進めることができ、達成感を味わった。
	(3) はるるの紙芝居	1	5	32	9	7		1	6				1	61	今年度発足した紙芝居クラブの発表をすると同時にはるるさんによる昔ながらの紙芝居を楽しむ。コロナ禍前まで実施していた地域交流行事新春フェスティバルの代替としても位置付け。単発実施。	昔ながらの紙芝居を見て日本の文化に触れることができた。子ども発足の紙芝居クラブも活躍でき、楽しい時間となった。
	(4) きりえクラブ	32		19	141	1								161	カッターナイフの持ち方から始まり、簡単な作品から取り組み、だんだんと複雑なものに段階的に練習していく。作品展を年2回ほど実施。2年生以上対象。毎週金曜日実施。	きりえで集中したり、自分の作品を完成させたりする時間をとても楽しみにしている子の参加があった。
	(4) つくつくクラブ	12		55	23	24	2							104	工作やおやつ、ごはんなど毎月1回作るものを決めて実施。実費徴収する。準備から片付けまでクラブに入っただけでできるよう支援していく。3年生以上対象。月1回土曜日実施。	いろいろなものを作って楽しめた。自由来館で土曜に児童館に遊びにくるきっかけとなっている。
(4) きのこクラブ	13	1	30	133	44	9	5	1	1			5	299	児童館のイベントの企画や準備、運営に関わるクラブ。自分たちで遊びを考えて呼びかけるきのこあそびやなつまつり、クリスマス会、だがいやさんなどを実施。3年生以上対象。月1回土曜日実施。	企画した遊びと児童館の楽しいイベントにも関わっているので会議や準備の時間が間に合わないことが多い。	
避難訓練	12	37	96	375	58	24	3	38				10	641	地震、火事、水害などの時の対応方法や消火器体験、非常食の試食などを実施し、災害が起きた時の理解を深める	毎月様々な形で子どもたちに楽しみながら防災について学ぶ機会になった。	
合 計		204	43	389	2105	303	101	11	46	2	8	40	3118			
推 進 活 動																
合 計																
子ども育成機能 合 計																

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(2022) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (川 岡 東) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計	
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) ①つくしクラブ	38	364					28	335				727	1歳児対象に毎週火曜日に実施。登録制のクラブで季節の工作やあそびを行う。	10組程度の参加で交流が深まった	
	(1) ①たんぼぼクラブ	37	333					29	240				602	2歳児対象に毎週金曜日に実施。登録制のクラブで季節の工作やあそびを行う。	7組程度の参加で交流が深まった。	
	(1) ①きらきらクラブ	7	19						19			25	63	1歳半程度を対象に子育て相談を行う登録制のクラブとして実施。自由遊び&相談会。	子育て相談の確保ができた。	
	(1) ②ころりんひろば	16	178					27	171				376	0歳児を対象に随時申込制で実施。季節の工作や遊びを行う。	0歳親子のつながる場となった。	
	(1) ②おやこヨガ	11	53						53			11	117	講師依頼し、おやこでヨガを楽しみながらリフレッシュできる場の設定。	リピーター率が高い。	
	(1) ②ベビーマッサージ	10	45						45				10	講師依頼し、赤ちゃんとのふれあいの時間として歌を歌いながらマッサージする。	初めての参加を促した。	
	(1) ②みるくくらぶ	18	167					27	144			70	408	民生児童委員主体で季節の工作やあそび、講習会などを随時申込制で実施。	幅広い年齢の参加があった。	
	(1) ②えいごのじかん	11	106						95			11	215	講師依頼し、英語の絵本や歌、あそびに触れて楽しむ。	異文化に触れられる機会となった	
	(1) ②プレママ	3	5						5				10	妊娠中の方と0歳児を対象に工作などをし、赤ちゃんのいる生活を交流する場を設定。	プレママへのPRが課題。	
	(1) ②ミュージックケア	9	146						128				274	ミュージックケアをし、親子や子ども同士がつながり、音楽を楽しむ場を設定する、	取組を通して輪が広がった。	
	(1) ②ほっと広場	毎日	460	1		1		1	355				818	ふらっと立ち寄れる、屋根のある公園として絵本の貸出やお弁当を食べる場の設定。	立ち寄れる居場所となった。	
	(1) ②こっこひろば	35	536					78	468				1082	児童館全体におもちゃを出してのびのび遊べる場の設定。手遊びや絵本の読み聞かせ。	のびのび遊ぶ場の確保ができた。	
	(1) ②おやこリズム	2	34						34			3	71	講師依頼し、リトミックやパネルシアターなど親子でリズムを楽しむ。	音楽で楽しい時間を過ごせた。	
	(1) ②赤ちゃん訪問	1	1						1			2	4	赤ちゃんが誕生した家庭からの依頼で民生児童委員と家庭を訪問し児童館をPRする。	児童館を知ってもらえた。	
	(1) ②ほっこり子育て広場	2	11						11				16	子育てについて学ぶ講座やお互いの普段の悩みについて話したりできる場。	周知、PRが課題。	
	(2) でこぼんクラブ	5	31	18	5	1			24	3			82	中学生と赤ちゃんの交流事業。季節をテーマに遊びの広場を設定する。	中学生利用1人のみ。	
	(2) パバとあそぼう	4	28	4	6				27				65	父親が気軽に児童館を利用できる機会として乳幼児親子向け広場を設定する。	年間9組の父親利用。	
	(2) おひさまひろば	3	31	11	2				29			4	46	地域の公園や畑を活用しておいもほり、ブロッコリー狩りなどを実施。	幅広い年齢層で屋外活動ができた	
	(2) 学童クラブ説明会等	2	44	14					70				128	次年度学童利用者に向けて申請の説明会と入会内定者向けの説明会を開催。	内定者出席率10割を切る。	
	合 計		214	2592	48	13	2	0	190	2254	3	3	126	5114		
	活 動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つ ない だ 機 関 等		件数
乳児			1	児童館にて直接受理				13	健全育成問題				児童相談所		2	
幼児			8	児童相談所					家庭養育問題			7	子どもはぐくみ室		3	
小1～3年(自由来館)			2	保健所					成長・発達問題			5	子ども支援センター			
小1～3年(学童)	1	子ども支援センター					教育問題				幼稚園・保育園		1			
小4～6年(自由来館)		主任児童委員					非行・問題行動			1	小学校		2			
小4～6年(学童)		その他					その他				中学校		1			
中学生		{					{				総合支援学校					
高校生		{					{				その他 {					
件数 計		13	-				13	-			13	-		9		
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題						
	ラピスラズリ	10	PTAコーラスサークルが発端で継続しているコーラス部。定期的な練習を重ね、地域の大会や全国大会にも出場。				練習場所、ピアノの提供			PTAコーラスの練習の場がなかなかないとのこと。今年度は全国大会にも出場した。児童館のなつまつりでも動画を上映できた。						
推 進 活 動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動															

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人			合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動	おすすめあそび	1	児童館	11	11	11	5	1	7	4	61	両洋高校相撲部 こどもすもうクラ	高校生とおすすめで交流でき、日本の文化を体験できた。	
	じどうかんこどもなつまつり第1回	1	児童館	21	54	11	27		56	30	199	桂川中学校吹奏楽 ラピスラズリ	発表の場を設け、子どもの意欲を引き出した。	
	じどうかんこどもなつまつり第2回	1	運営協力会	37	91	11	58		61	84	342	民生児童委員会 自治連合会	地域の方が顔を合わせて繋がる場ができた。	
	秋のおながくとあそびの祭典	1	児童館	20	15	10	3	1	19	47	115	小学校PTA保護者 少年補導委員会	地域の人への感謝の気持ちを伝える場となった。	
	だがしやさん	1	児童館		31	76	69	5		4	185	消防分団 立命館大学児童文学部 ハーモニカ同好会	たくさんの子が楽しく参加し、交流につながった。	
	合計	5	-		89	202	119	162	7	143	169	902		
福祉	本	活動内容			活動人数				成果と課題					
		じどうかんこどもなつまつり 乳幼児クリスマス会にて発表 学童クラブお別れ遠足			中学生	大学生	大人	合計	コーラスサークル ラピスラズリさんが、動画撮影協力をしてくださり、なつまつりにて動画上映をすることができ、たくさんの方の方にラピスラズリを知ってもらえた。 乳幼児クリスマス会にて西京老人センターのハーモニカ同好会と、京都芸術大学声楽科の有志の方の発表をしていただき、クリスマス会を盛り上げてくださった。 実習生として2月に実習していた大学生3名に学童クラブお別れ遠足（アクトパル宇治）にて野外活動のボランティアを依頼。子どもたちもより安全に過ごすことができた。					
							10	10						
						4	8	13						
合計				4	21	25								
機	能	連携団体等		連携内容				成果と課題						
		川岡東小学校		・児童館日より配布 ・学童、自由来館をはじめ地域の子どもたちについての情報交換、協力体制を ・放課後の運動場の利用にて、学童クラブ、自由来館、居残り遊びの見守りを				学童、児童館の利用の子どもの様子などを日ごろから情報交換することができた。 児童館のことを学校に知っていただき、日頃の運動場借用から、行事の時など多岐にわたって協力体制がとれた。						
		自治連合会		・行事の協力体制 ・児童館だよりの配布 ・畑の管理				自治会長と日頃から地域の様子を情報交換でき、児童館のことを知ってもらえた。おひさま広場で実施のおいもほりなどの生育をしていただき、行事ができた。						
		民生児童委員会		・月2回子育てサロンの場を児童館にて実施。 ・赤ちゃん訪問の依頼があれば、同行して児童館についても知っていただく。				民生児童委員実施の子育て支援の取組が継続して実施でき、参加者も増えた。赤ちゃん訪問で児童館の職員の顔や取組を知ってもらい、来館に繋がった。						
		牛ヶ瀬保育園 くすのき保育園		・ステーションだよりに保育園の園庭開放やふれあい遊びなどの記事を掲載。 ・子育て相談の取組に協力していただいたり、事業に保育園の子どもたちが参				毎月保育園と情報交換をするきっかけとなり、相互のイベント情報を広めれた。きらきらクラブの保育担当として協力をしていただき、取組が充実できた。						
		桂川中学校		・中学生と赤ちゃんとの交流事業のポスター掲示 ・家庭科の授業にて、児童館を利用する乳幼児さんと交流をする時間を設定す				乳幼児に興味をもって接してくれる中学生が増え、家庭科の授業での連携もできた。吹奏楽部がイベントで演奏をしていただけた。						
NPO法人 sacula		・ステーションだよりにsaculaの取組やイベントを掲載する。 ・児童館利用者で居場所を必要としそうな子どもたちや保護者に案内をする。				食事支援や学習場所、第3の居場所があるという情報提供だけでも、地域の安心感につながる。								

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題		
		(4) 児童館を支える地域組織作り		運営協力会 学区連絡会		学区自治連合会 川岡東小学校 桂川中学校 少年補導委員会 消防分団 川岡東小学校 桂川中学校 民生児童委員会		体育振興委員会 社会福祉協議会 民生児童委員会 栄光会 PTA 牛ヶ瀬保育園 くすのき保育園 社会福祉協議会		5月19日 7月16日 12月16日 2月16日 合計年4回 6月16日 10月13日 12月15日 3月16日 合計年4回		児童館地域向けイベントの話し合い 防災、感染症の取組等について 学区内の子育て家庭に対する支援について
地 域 福 祉 促 進 機 能	推 進 活 動	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先 (団体・機関等)		成果と課題				
		(5) 地域への施設提供		遊戯室・ピアノ ビニールプール・桶 ビニールプール・エアポンプ テント		コーラス練習 水遊び 夏祭でのヨーヨー釣りコーナー 小学校運動会		ラピスラズリ 少年補導委員会 中学生 PTA		児童館のイベントの協力を得られる 少年補導主体のイベントの協力ができた。 中学生主体でイベントを開催する協力ができた 小学校運動会受付の日よけになった。		
地 域 福 祉 促 進 機 能	推 進 活 動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題
		(6) 地域調査活動		利用者アンケート		ニーズ調査とボランティア発掘		地域団体 児童館		アンケートへの記入		児童館への期待やボランティア協力のきっかけになる

(2022) 年度

児童館事業年間活動報告書

(川岡東) 児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	月1回	乳幼児・小学生	小学校配布、地域回覧、館内配布 HP掲載	小学生、乳幼児の毎月の取組について	申込用紙も添付し、自由来館の小学生の利用につながったり、学童クラブの子にも情報を広げられた
	乳幼児むけおたより	月1回	乳幼児	地域回覧、館内配布、HP掲載	乳幼児クラブの内容や各種取組について	乳幼児さん向けにクラブの内容などを記載し、見通しをもって児童館の利用につながった。
	ステーションだより	月1回	乳幼児・小学生・地域の方	地域回覧、館内配布、HP掲載	地域の保育園や自治会館、子ども食堂と児童館の取組などについて	地域の情報も掲載し、児童館のイベントだけでなく自治会館、保育園、子ども食堂の掲載もできた。
	HP更新	月2回	利用者全般	インターネット	おたよりのデータ、各種取組の詳細について	毎月情報を更新、取組申込を掲載できた。
	フォームにて申込	随時	乳幼児	インターネット	乳幼児の取り組みをフォームにて受付	フォームにて手軽に申込ができ新規利用に繋がった
	でこぼんクラブチラシ	年1回	中高生、乳幼児	中学校掲示、館内配布	中高生と赤ちゃんとの交流事業についての案内	中学生に乳幼児との交流の場のPRができた。
	小学生クラブ案内	随時	小学生	希望者に配布	小学生のクラブ（つくつく、きのっこ、きりえ）についての案内	小学生のクラブの詳細についてお知らせできた。
	児童館パンフレット	随時	初めての利用の方	初来館の方に配布	児童館に初めて来館した親子に概要説明する	児童館について、概要をお知らせできた。
	西京はぐくみだより	月1回	乳幼児	館内配布、はぐくみ室にて	毎月の乳幼児の取組について	乳幼児の取組を西京区に広くお知らせできた。
	地域の地図の広告欄掲載	年1回	地域住民	地域に配布	児童館の場所、開館時間などの概要	児童館の場所や概要について地域の方に周知できた
	各イベントのポスター	随時	対象となる方	地域掲示板、回覧、館内配布	イベントの詳細、申込用紙掲載	イベントのワクワク感や詳細を広く告知できた。
	インスタグラム	随時	利用者全般	インターネット	児童館の様子やイベントの写真や様子を伝える	児童館の様子を写真をメインにお知らせできた。
定期的なメール配信	週1回	学童クラブ保護者	メール	毎週の学童の様子や連絡、おやつについて	学童クラブの様子や連絡を随時お知らせできた。	

(2022) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(川 岡 東) 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活 援助 機能	安全・衛生の確保	帰宅時の安全指導 手洗い・うがい・消毒 ハンカチ・ティッシュの携帯 マスク着用 環境設定に関する安全確認・危機管理	・年度初めの2週間は集団帰りの町別ごとの帰宅コースを職員も付き添い、安全を意識するよう指導する。上級生が下級生を見守りまわって帰宅してほしいが、言うことを聞いてくれない、自分勝手な行動をする子がいると度々相談を受ける。その都度、どうしたら1番安全に帰れるか、グループを分けたりしながら子どもたちと話し合いができた。グループ内のお互いへの配慮、特性のある子への合理的配慮、全員の安全への意識を徹底するために継続的な指導が必要だと思う。 ・コロナ禍が続く、検温・手指消毒・マスクの着用自体に子どもたちも慣れる。後半はコロナも落ち着いてきて、マスクの着用をそこまで強制しなかった。ケガに関しては、その原因について修繕等の対応をし、子どもの遊びを尊重しつつ管理した。
	健康の管理・情緒の安定	お弁当、おやつ等食事のマナー・片付け指導	・食事の時間はコミュニケーションの場として大切に、楽しく食べてほしいが、机や床に落とさず食べるなど基本的なマナーを徹底した。感染症対策のため、自分が使った机やパーテーションの消毒、黙食の心がけが定着した。マスク着用と同じく、コロナ禍の状況に応じて、対策も緩和していった。
	基本的な生活習慣の確立	あいさつ 掃除	・登館、降館時は「おかえり」「さよなら」と常に声をかけると同時に、子どもの様子も確認する。子どもが自然と自ら挨拶できるように今後も声かけをしていく。 ・掃除は1年を通して班活動で行った。1週間ごとに掃除の場所はローテーションする。率先して動いてくれる子にとっては良い活動の場になっているが、さぼる子に対し不満が出てくる。その子たちをどこまで管理するか、バランスをその都度設定することを考え続ける必要がある。
	社会生活技術の獲得	避難訓練・防犯教室・防災運動会 宿題支援・留守番・安全確認・危機管理 言葉遣い・片付け など	・入会直後の1年生に防災の紙芝居、警察の方による防犯教室を行い、自分の身の安全の守り方を学習する。避難訓練だけでなく、運動会形式で楽しみながら学ぶこともできた。 ・日々の宿題の声かけや使ったものの片付け、自分で過ごし方を決めるなど、学童終了後の生活を見据えて自立した生活を送れるようにしていく。 ・悪い言葉遣いや暴力など相手を不快にさせる、傷つける行為には強く指導している。子ども同士でトラブルを解決できたことは良いことだが、困ったときは先生をすぐに頼るよう伝えている。
子 ども 育 成 機 能	生活体験の拡大	なつまつり・秋の音楽とあそびの祭典 夏満喫デー 希望制おでかけ 夏のおでかけ お別れ遠足 節分おやつ・節分遊び	・コロナ禍でも実施できる方法を考え、昨年度よりもイベントが開催でき子どもの発表の場も増えた。館外保育も2回行うことができた。 ・夏休み中に2回夏まきつデーを実施。水遊び・縁日遊びと夏らしいことができた。 ・なつまつりではお手玉ダンス、旗ダンスを披露。上級生が下級生に教えてくれる場面も見られ、良い関係性が築けた。秋の音楽祭は初めてのイベントで、新しい楽器に挑戦したり、コマを披露したりと、それぞれのチームに分かれて練習を重ね、達成感を味わえた。 ・夏のお出かけでは滋賀県立琵琶湖博物館へ行き、自然や生き物など沢山のことに興味を持って見学できた。3年生以上は班行動に挑戦した良い機会となった。お別れ遠足ではアクトバル宇治で野外活動。調理、火起こし、運搬係など班の中で役割を決め、それぞれが責任を持ってやり遂げられた。 ・夏に希望制のおでかけで予定していたボーリングが感染者の増加で中止になったが、もりあげ隊のメンバー発案で、館内にてボーリング大会を実施。残念ながら中止にせざるを得なかったイベントを子ども発信で別の形で開催できたのがとてもよかったし、盛り上がりがあった。
	社会性の養成	朝の会、昼食前後の話、帰りの会 勤労感謝工作 当番活動 みんなあそび	・帰りの会などみんなで集まって話をする際、当番で前に立って話すのは張り切って頑張るが、聞く側になると態度が悪かったり、聞けないことが多く自立つ。話を聞けるようにする声かけを工夫したり、意識させることが必要。 ・勤労感謝の日に合わせて写真立てとメッセージカードを作成し、感謝の気持ちを持つこと、表すことを考えられた。 ・当番活動を通じて、自分の役割を自覚したり、班員と協力して行うことができるようになった子が増えた。 ・みんなあそびでは、あまり遊んだことのない子同士の関わり、集団の協力など、実施する時期に付けてほしい力を考えて遊びを設定した。低学年にあそびを楽しむのに積極的な子が多く、良い雰囲気作りを担ってくれた。
	自立の促進と自主性の尊重	入会式・誕生日会(毎月)・修了式 班活動 じどうかんもりあげ隊 紙芝居クラブ きりクラブ影絵発表	・誕生日会・入会式・修了式では、子どもが主役になれる晴れの場所とし、子ども自身が節目を感じられる取組とした。入会式では、2年生以上から新1年生へダンスの発表、歓迎の言葉、キャンディレイの贈呈をする。修了式では卒会をする子が修了証書と記念品授与、代表の挨拶をした。1年間の写真をスライドショーにし、自らの成長を感じ振り返る時間となった。冬の懇談会にて行ったきりクラブによる影絵発表は、役割分担をし、短い期間で練習を重ね、保護者の方に喜んでもらった。今年度発足した紙芝居クラブは自分たちで企画・練習・発表ができていた。1月にはプロの紙芝居の方の前で発表をしたことで大きな自信につながった。緊張しながらも堂々と発表する子どもたちの姿は成長を感じる良い機会であり、これからも定期的に行いたい。
子 育 て 支 援 機 能	子育てに必要な情報の提供と交換	保護者懇談会 個人相談 入会説明会 学童アンケート	・保護者懇談会は夏と冬に2回実施。秋に行った学童アンケートは冬の懇談会で発表した。例年みんなあそびや誕生日会を嫌がる子が多いが今回は楽しいと答えた子が大きく増える。この時にきりクラブの影絵発表も取り入れ、発表する子の保護者の参加が増える。個人相談は低学年の保護者が子どもの様子を知りたいと希望される。職員、保護者ともに子どもの新たな一面を知ることができ、保護者との関係も深まった。入会説明会では、保護者が説明会に参加している間、新1年生は学童体験として土曜利用の子たちが企画したおもちゃコーナーで遊ぶ。児童館に雰囲気慣れてもらえ、楽しい時間が過ごせた。保護者の方にもその様子を知り、安心してもらった。
	子育ての仲間づくり	お迎え時の保護者同士の談話 なつまつり・だがりやさん等児童館行事の保護者への協力依頼【未実施】	・新型コロナウイルス感染拡大予防のため、取組について保護者へのお手伝い要請を行わなかった。保護者同士の仲間作りの場もなくなり、その状態がよいと感じる保護者もいるため、今後学童の取組に巻き込むことが難しくなると考えられる。保護者が学童での子どもの様子を見られる日を設定するなど工夫していく。
	子育てを支えるネットワーク形成	学童クラブだより配布 メール配信 はいチーズ公開 関係機関との連携	・月に一度、学童クラブだよりを配布し、取組のスケジュールと子どもたちの様子の写真を掲載することで、学童の様子を伝えた。配布時に写真など子どもも興味をもって見ていたので、親子共に読みたくなる紙面作りを今後も目指す。毎週土曜日にはメール配信を実施し、連絡事項やおやつ献立をお知らせした。随時細かい連絡もお知らせしていたが、メールを見ない、届かない保護者も中にはいて、その方には学童クラブだよりで補っている。すべてデジタル化せず、アナログな情報発信も必要。「はいチーズ」のシステムを利用して、インターネットでの写真掲載も行う。学童だよりには載せきれない普段の様子や行事の写真など、楽しい様子を伝えられた。 ・小学校や保育園等と連携し、情報交換、協議を行った。各機関で子どもたちに対して出来ることを認識でき、支援の質の向上につながった。今後は定期的に話し合いができるようにしていく。

(2022) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(川 岡 東) 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
(1) 生活援助機能															
手洗いうがい励行	295	8200	3945	5512	678	499	150							18984	児童館の中に入るときや食事やおやつの前に手洗いすることを呼び掛ける。必要に応じて、ハンカチティッシュの携帯を促す。
会食マナー指導	295	8200	3945	5512	678	499	150							18984	日常的なおやつや土曜日・長期休暇中などに、座って会食すること・散らかさず会食をすることを注意がける。
帰宅指導	295	8200	3945	5512	678	499	150							18984	帰宅路を共通する児童同士の集団降館を通じて、低学年も落ち着いて帰宅できるよう促す。必要に応じて職員による見守り等を行う。
当番清掃活動	245	8200	3945	5512	678	499	150							18984	玄関掃除・室内掃除・おもちゃや図書の整理・忘れ物の確認などを班活動と設定し、生活環境の理解を促す。
(2) 子ども育成機能															
入会式	1	37	3	8	8	0	1		1					37	95 4月入会の1年生を対象とし、ダンス発表やお祝いの言葉、キャンディレイ授与などを2年生以上の学童登録児童とともに挙げる。
誕生日会	12	407	186	270	41	27	8							939	毎月、その月に誕生日を迎える児童を、当日出席児童でお祝いする。誕生日児童が主役となれる質問の時間やプレゼントの時間を設定。
避難訓練	8		375			24								399	児童館事業との合同 年間8回防犯、火災、水害、地震・防災運動会など
防犯教室	1	32												32	入会直後の1年生を対象に、警官による学習会を行う。
みんなあそび	6	196	98	134	18	9	3	5						463	出席児童全員でひとつのあそびに取り組む。個々の並列遊びから集団の協力遊びまで、あまり遊んでいない子ども同士の関わりを促す。
西京こどもまつり引率	1	6	4	3										13	西京こども祭の開催に際し、学童土曜利用児童の保育を兼ねて、引率を行う。
保護者懇談会	2	7	1	2										58	76 夏と冬の長期休暇前に学童での過ごし方の確認と半年の生活の報告を行う。子どもによるクラブ活動発表や利用者アンケート公表も行う。
夏まんきつデー	2	57	31	49	9	5	2	2	9					164	164 夏休み中の一日を利用し、水遊び・緑日遊びなど季節ならではの遊びをみんなあそびのように実施。
もりあげたいボーリング大会	1	15	9	20	1		1							46	46 夏休み中に実施予定だったボーリング（お出かけ行事）が中止となったため、子どもが発案しボーリング大会を行った。
夏のお出かけ	1	34	19	22	5	3								83	83 滋賀県立琵琶湖博物館へ日帰りのお出かけを行った。
お弁当いらないデー	3	99	47	72	11	5								234	234 長期休暇などに関連して、保護者がお弁当を作る必要のある日の内、数日、学童クラブでお弁当を注文し、弁当不要の日を設ける。
節分おやつ	1	22	12	21	2	1								58	58 節分限定のおやつを子どもたちにそれぞれ選んでもらい、当日は恵方を向いてそれぞれ食べる。
節分あそび	1	23	14	16	3									56	56 豆まきの代わりにボールを使った季節の遊びを行う。
遠足事前学習	2	55	30	47	5	5	1		11	2				156	156 夏のお出かけ・お別れ遠足の前に、しおりの読み合わせを行い、取組への見通しとモチベーションを高める。
お別れ遠足	1	34	14	23	3	1								75	75 宇治市立総合野外活動センターアクトパル宇治へ日帰りのお出かけを行った。
学童修了式	1	28	13	22	3	1								67	67 一年間の生活の振り返りとみんなあそび、記念品贈呈を行う。
(3) 子育て支援機能															
学童クラブだより配布	11													1077	1077 毎月の予定や学童クラブの様子を伝えるため、おたよりを紙ベースで配布する。
メール配信	9848													9848	9848 毎週、もしくは随時、おやつや献立やその他必要な連絡をアプリベースで配信する。
はいチーズ更新	10													921	921 学童クラブの様子について、購入可能な写真データを希望者に公開する。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること